

社会資本総合整備計画 長岡京市南部地区

事後評価

1. 社会資本総合整備計画の概要と事業の進捗状況	P	1
2. 評価指標の達成状況と事業効果の発現状況	P	2
3. 今後の方針	P	4

平成27年3月
京都府 長岡京市

1. 社会資本総合整備計画の概要と事業の進捗状況

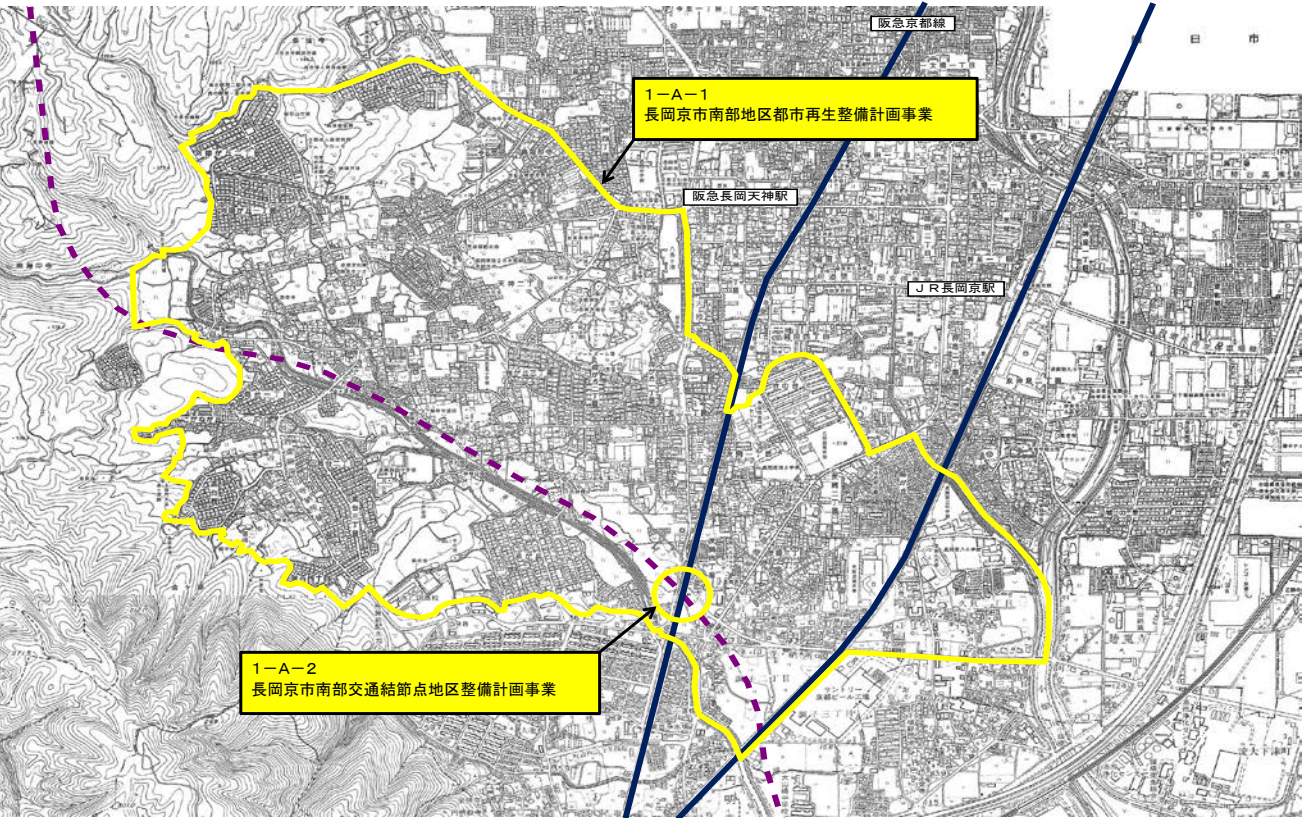
計画の名称

長岡京市南部地区総合交通戦略

計画の期間

平成 22 年度～平成 25 年度（4 年間）

整備方針概要図



事業の進捗

事業名	事業内容	事業実施期間（年度）				全体事業費 （百万円）
		H22	H23	H24	H25	
長岡京市南部地区 都市再生整備計画事業	道路・公園整備 （384ha）					2,039
長岡京市南部 交通結節点地区整備計画事業	阪急駅舎整備 （160m）					1,365

計画の目標

●大目標

西山の自然景観と長岡京の歴史文化に共生した、
移動に便利、暮らして快適、訪れて魅力的なまちづくり

●小目標①

交通結節拠点、広域的な観
光拠点としてふさわしい、
誰もが利用しやすく、快適
な乗り継ぎ・交通機関利用
ができる便利な交通空間づ
くり

●小目標②

京都第二外環状道路や側
道、新駅を活かした業務
系サービス機能の集積と
閑静な住宅地の形成に必
要な都市基盤、暮らしや
すい生活空間づくり

●小目標③

住民と協働するための機
会づくりと地域に親しま
れる交流空間づくり

計画の成果目標（定量的指標）

定量的指標	当初現況値 （H22 当初）	最終目標値 （H25 末）
新駅 駅乗降客数 （公共交通サービスの向上が目的）	0 人/日	8,000 人/日
地区人口 （広域交通機能や都市的サービスの充実などによ るくらしやすさが目的）	27,000 人	28,000 人
主な移動交通手段における鉄道分担率 （新駅整備に伴う自動車利用から鉄道利用への転 換が目的）	90%	92%
市民活動参加人数 （多様な交流の一環として、計画づくりや施設の維持 管理、イベント開催等、市民活動の活性化が目的）	100 人	200 人

目標達成度の評価の基準

目標達成度の評価の基準	達成度評価
最終実績値が最終目標値を上回った場合	○
最終実績値が最終目標値には達成していないものの、近年の傾向よりは改善している場合	△
最終実績値が最終目標値に達成しておらず、かつ近年の傾向よりも改善が見られない場合	×

2. 評価指標の達成状況と事業効果の発現状況

指標 1：新駅 駅乗降客数

当初現況値（A） （H22 当初）	最終目標値（B） （H25 末）	最終実績値（C） （H26. 3. 31）	上段：目標達成度 （（C/B）*100） 下段：達成度評価
0 人/日	8,000 人/日	5,800 人/日	73% △

評価値の
求め方

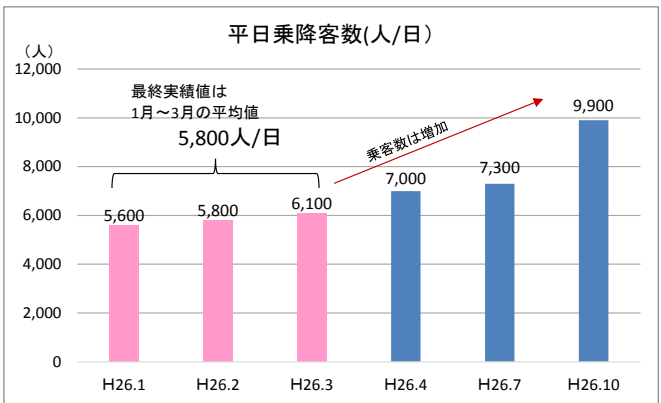
阪急電鉄に問い合わせを行い、最終実績値を把握する。
西山天王山駅は平成 25 年 12 月 21 日に開業した。最終実績の基準日は H26. 3. 31 が基本であるため、乗降客数は平成 26 年 1 月～3 月の平均値とした。

達成度
評価に
関する
検証

《達成度評価に関する検証》

阪急新駅『西山天王山駅』の開業に合わせ、駅前広場、路線バス停、高速バス停、パークアンドライド駐車場、自転車駐車場等が整備された。また J R 長岡京駅⇄阪急西山天王山駅⇄京阪淀駅を結ぶバス路線の新設が行われ、多方面からのアクセス性の向上が図られた。

最終実績の基準日である平成 25 年度末時点では目標を達成していないものの、平成 26 年 10 月時点において、目標値を大きく上回る乗降客数となっている。このため達成度評価は△とする。



平成 26 年 10 月で 9,900 人/日の
利用があり、9 月 1 日の立命館中学
校・高校の開校により乗降客が増加
していると思われる。

- 【10 月 1 日～10 月 26 日の期間】
- ・平日：9,900 人
(17 日間の平均値、100 人刻み)
 - ・休日：8,800 人
(9 日間の平均値、100 人刻み)



▲駅舎（東側改札）



▲東側駅前広場



▲高速バス停直結パーキング

《目標値と実績値に差が出た要因》

京都第二外環状道路の整備による農地の宅地化が進まず、人口増加が見込めなかったことが要因として考えられる。なお、平成 23 年度に大阪成蹊大学芸術学部が長岡京市から転出し、新駅開業に伴い路線バスの減便が実施されている。

目標値と
実績値に
差が出た
要因

指標 2：地区人口

従前値（A） （H22 当初）	最終目標値（B） （H25 末）	最終実績値（C） （H26. 3. 31）	上段：目標達成度 「（C/A-1）*100」 下段：達成度評価
27,000 人 （26,720 人）	28,000 人 （27,720 人）	27,000 人 （26,896 人）	0.7%増 △

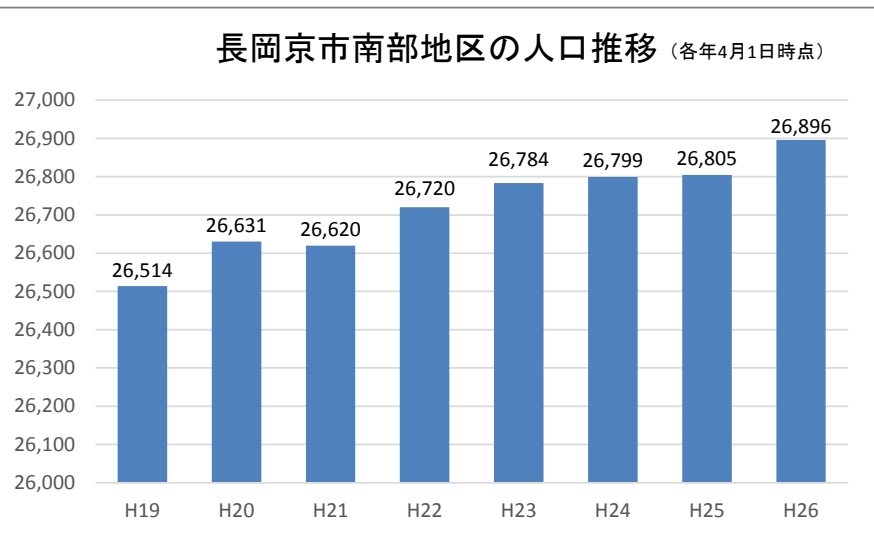
評価値の
求め方

平成 26 年 4 月 1 日時点の住民基本台帳における人口データから、最終実績値を把握する。

達成度
評価に
関する
検証

《達成度評価に関する検証》

新駅設置による交通結節機能の強化、狹隘道路整備や公園整備等により、便利で暮らしやすい生活空間づくりを行った。これらの結果、目標値の 3.7%増には達していないが、0.7%増と増加傾向を示しているため達成度評価は△とする。



《目標値と実績値に差が出た要因》

事業実施による人口増加は、事業実施後直ちに発現するとは考えにくく、また京都第二外環状道路の整備による農地の宅地化が進まず、人口増加が見込めなかったことも要因として考えられる。一方、新駅周辺に店舗併用共同住宅やスーパーが建設され、今後の人口の増加が期待される。

目標値と
実績値に
差が出た
要因

定量的指標以外の対象事業の効果発現状況

■店舗併用共同住宅等の立地

- ・西山天王山駅周辺では店舗兼共同住宅や共同住宅が2箇所で建築され、1箇所は建築が予定されている。

所在地	施設名	店舗数	住宅数	開発面積
友岡川原	ファランドールK (2010年1月建築)	—	賃貸マンション18戸(1K)	528.81㎡
友岡4丁目	ルピナスヴィータ (2013年8月建築)	クリニック(1～2階)7店舗	賃貸マンション(3～5階)15戸(2LDK)	1,526.80㎡
友岡川原	未定	2店舗(予定)	23戸(予定)	2,260.38㎡ 2013年7月開発許可の検査済



友岡4丁目の店舗併用共同住宅



発着数が伸びている高速長岡京バス停

■京阪淀駅を結ぶ90系統のバス路線の開設

- ・JR長岡京駅⇄阪急西山天王山駅⇄京阪淀駅を結ぶ90系統のバス路線が開設された。
- ・立命館中学校、高校の移転開校（H26年9月1日）や利用者アンケートの要望により、夜間2往復の増便や最終便の繰り下げが実施された。

■大阪市営地下鉄堺筋線の終発時刻の延長

- ・阪急京都線と相互直通運転を行う地下鉄堺筋線の天下茶屋駅や天神橋筋六丁目駅では、阪急西山天王山駅の開業に合わせて、平日・土休日とも終発時間が延長された。

■高速バス路線の開設

- ・阪急西山天王山駅の開業にあわせて高速バス停「高速長岡京」を供用開始し、関東・信州・京都府北部方面への高速バス路線が開設された。
- ・供用開始当初の平成25年12月21日時点では18便/日の発着数であったが、その後、甲信越・東海・中国・四国・九州方面が加わり、平成26年10月時点では76便/日となり、約9ヶ月間で58便/日が増便された。

■阪急電鉄における駅名の変更

- ・阪急西山天王山の駅開業にあわせて4駅の駅名を変更し、さらに駅ナンバリングが全駅で導入された。

■送迎バスの発着

- ・観光用の送迎バスや企業の送迎バスが西山天王山駅を中心に発着するようになった。これにより長岡天神駅周辺の交通混雑緩和に寄与していると推測される。

■企業との連携

- ・緑豊かな自然環境との調和を図るため駅構内外において、一体的な緑化空間づくり（高速道路の柱の緑化、駅構内壁面緑化等）をサントリーやネクスコ西日本、阪急電鉄等と連携して実施した。



西山天王山駅経由の送迎バスの発着



バス待機場で待つ送迎バス



高速道路の柱に設置した緑化



駅構内の壁面緑化

3. 今後の方針

- ・駅の乗降客数の増加や鉄道分担率を高めるために、利用促進に向けた継続的な取り組みを行うとともに、(仮称)西代公園をはじめとする自然、歴史文化、観光等との連携を図るとともに、地域住民や利用者に親しまれる交通結節拠点としての機能向上を図る。
- ・地区人口の増加に向けては、民間企業による住宅開発への側面的支援や、交通利便性の向上による住みやすい住宅環境の質的向上に向けた検討を行う。
- ・市民活動の参加人数の増加に向けては、市民活動への側面的支援を継続して行う。